

ホア・マイ幼稚園のシステム (ベトナム・ホーチミン市)

長谷部和子
(東海女子短期大学)

ベトナムは一般的に北部の首都、ハノイ市と南の商業都市、ホーチミン市とに、あらゆる個所で分けて考えられる。

2002年の教育部訓練局にはホーチミン市中心部に公立幼稚園22園、私立が28園登録されている。1997年に教育改革が発表され、それまで、正式に許可されたのは公立だけであつたのが、私立の幼稚園、専門学校、大学などを設立されることが奨励されるようになり、雨後の竹の子のように数多くの幼稚園も設立された。そのため無認可幼稚園の数も多く、正確な数は教育部訓練局さえ把握しきれていない。

登録されている私立幼稚園の保育内容は公立幼稚園に準ずるかたちとなっている。ここではホーチミン市の公立幼稚園のホア・マイ幼稚園に焦点を当ててみる。

1、概要

創立 1975年
職員数 56人 {園長、主任(副園長)、栄養士(副園長)、調理師、用務員}

2、園児数(2002年) 518人

3~36ヵ月	183人
3歳	134人
4歳	92人
5歳	109人

3、1クラスあたりの園児数 教員数

1歳	35人	4人
2歳	35人	4人
3歳	35人	3人
4歳	35人	2人
5歳	35人	2人

4、保育料(1ヵ月)

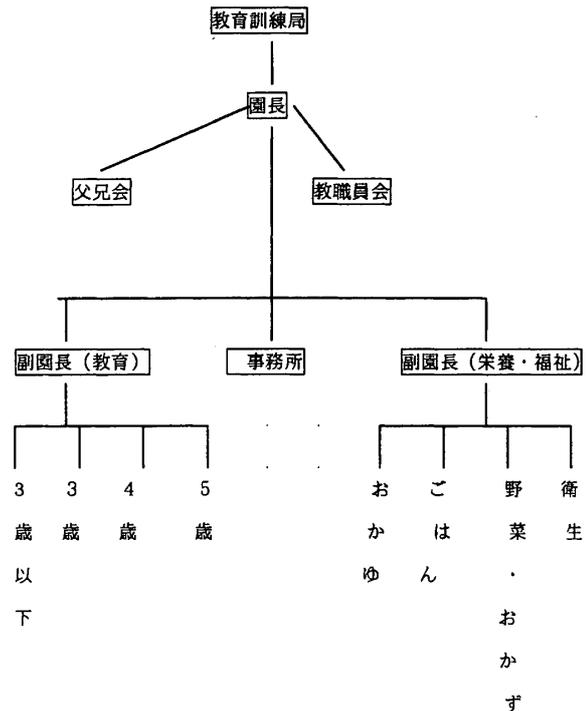
1~4歳	400,000VND (日本円 約4800円)
5歳	450,000VND (日本円 約5400円)

5、食費

1~3歳	100,000VND (日本円 1200円)
4~5歳	250,000VND (日本円 3000円)

6、職員組織

図1



図①に見られるように、園長はベトナム教育局から任命され、それと同等の位置に父兄会、教職員会が置かれる。図①の教職員会には表彰部も存在し、教職員の士気を高めるのに役立っている。表彰されるのは園長の推薦が強く影響する。園長は創立以来の園長で、若くして園長になり、ずっと退職まで園長でありつづける。また、どの公立幼稚園にも副園長は教育部と栄養・福祉部にそれぞれ1人ずつ配属されているが、ここが日本との大きな相違点である。

午前8時の朝食で「おかゆ」が与えられ、昼食にはご飯とおかずが与えられるのであるが、3歳以上の子どもたちには普通の教室以外に食事室が与えられていて、食生活に重きを置く姿勢が感じられる。

衛生面は、戸外に手洗いのような場所は設置されていないため、去年のSARS以来、各教室の外にステンレス製の入れ物が置かれ、中には滅菌消毒されたお手拭が入れられている。子どもたちは外での遊びから教室に入室する際に手を拭

き、使用した後は別の容器に入れる。清潔なお手拭が無くなれば、用務員が新しいものに取り替える。

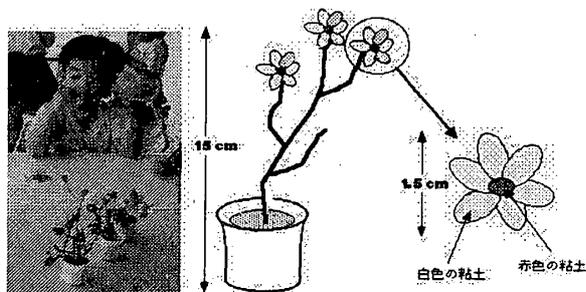
教育部は、3歳以下は保育中心に考えられ、3～5歳までの子どもたちに対して、親の強い希望に答えるかたちで、早期教育に力を入れている。その筆頭は算数・読み書き、英語であり、音楽・美術・体育が続く。

①算数・英語

算数は数指導から始まって、小学校入学までには簡単な足し算・引き算は行なえるように指導する。日本の算数教育は憧れの対象で、日本の幼児用算数教材は是非参考にしたいという強い希望を持っている。

英語教育は小学校でかなり力を入れて指導を始めるために幼稚園では導入程度に抑えているようであるが、個人的に塾のようなところに通わせている親も多い。一般的に、発展途上国では良く見られる、母国語以外に話せる言語を持つ事は将来の生活安定に繋がってくることになるために、親は一生懸命に子どもに第2言語を学ばせるのである。ベトナムの経済発展には目を見張るものがあり、日本の東京オリンピック前の経済成長を見る思いがする。子を持つ若い富裕層が期待する幼児教育は早期教育であり、子どもへの将来の期待度は大きい。

図②



②幼児美術

ベトナムの伝統的な内容が教えられており、子どもたちは手先を上手く使って、作業を行なっている。例えば、図③に見られるような粘土細工では木の枝と粘土を使って花を作っていた。普通の細い15センチくらいから20センチの木の枝を多く用意し、粘土でおしべやめしべに当たる部分をつけた花びらを、その先端に付けて完成させる。花の中心にめしべやおしべを付けるのは、非常に細かい作業で、食事の時に出される爪楊枝を器用に使いこなしていた。ごく当たり前の作業のようにことを進める子どもたちには驚かされる。

7. ホア・マイ幼稚園の1日(3～5歳)

THOI SINH HOAT(日課表)

Lop Choi(3歳)

THOI	NOI DUNG	日本語
7:00-7:15	Don tre	登園
7:15-7:25	Tap TD sang	体操
7:25-7:35	Van dong cac chau beo phi	肥満児体操
7:35-8:00		
8:00-9:15	An sang	朝食
9:15-9:30	Hoc Z tiet	勉強
9:30-10:30		
10:30-10:45	Van dong beo phi	肥満児体操
10:45-11:30	Hoat dong VC	遊び
11:30-14:15		
14:15-15:00	Choi tu do-Ve sinh	自由遊び
15:00-15:30	An trua	昼食
15:30-16:00		
16:00-17:00	Ngu trua	お昼休み
	Ve sinh An xe	遊び
	An chieu	おやつ・遊び
	Ve sinh Choi tu do	自由遊び
	Tra tre	帰宅

8. まとめ

ホーチミン市の人口は約470万人(2000年)その中の幼稚園園児数は約128,809人である。幼稚園に通える子どもは全体の中の割合としてはまだ少なく、祖父母や隣人に預ける親も多い。子どもが3歳に満たない場合は労働賃金が安いために、お守りを雇うケースも見られる。しかし、無理をしても通わせたいと考える親は年々増加し、ある私立幼稚園は開設当初3組(3歳、4歳、5歳)で22名、教員3名であった。それが5ヵ月後は65名になり、6年後の現在は教員17名、園児数260人に膨れ上がった。この幼稚園は商店街に位置していて、働く母親は多い。親にとって、幼稚園はただ単に子どもを預けて面倒を見てもらう場所ではなく、家庭では出来ない教育がなされる場所という期待感を持つからである。幼稚園もその期待に答えるべく努力している。

参考資料:

- (1)ベトナム外務省資料(2000年、2002年)
- (2)長谷部和子「ホーチミン市(ベトナム)の子ども施設に見る知育教育」pp.42-43 全国保育士養成協議会第42回研究論文発表集